



昨年度実施されたはつらつ湯友健康講座の様子

平成18年度の主な事業

赤字は新規事業

※※※「教育首都つる」を目指したまちづくり ※※※※
 <ライフアクションつる>

都留文科大学名画座事業 4万2千円
 (市民の生涯学習の場(エクステンションセンター)のさきがけとなる事業)

小中学校地震対策事業 2,656万5千円

勝山城跡学術調査事業(17~21年度) 697万9千円

学生アシスタント・ティーチャー事業 201万8千円

※※※※ 個性あふれる地域産業を育むまちづくり ※※※※
 <メイクアクションつる>

テレワークセンター設置事業 900万5千円

「戸沢の森和みの里」参加・学習・体験事業 428万円
 (どぶろく厨房改修:つるアグリビジネス推進特区「濁酒製造」の推進)

都留インターフェェンツフルインター化事業 2億1,467万円

※※※※ 人と自然が共生する環境のまちづくり ※※※※
 <グリーンアクションつる>

環境基本計画策定 28万5千円

民間住宅アスベスト分析調査支援事業 100万円

自然エネルギー発電システム導入助成事業 100万円

※※※ あらゆる主体が参画し、協働するまちづくり ※※※
 <コラボレイトアクションつる>

協働のまちづくり事業 426万8千円

市民活動推進事業 381万3千円
 (ハートフルネット都留システム運用など)

※※※※ 健康ではつらつと暮らせるまちづくり ※※※※
 <ウェルネスアクションつる>

一般・特定高齢者介護予防事業 1,836万5千円
 (協働のまちづくり推進会による健康教室など)

はつらつ湯友促進事業 81万2千円
 (芭蕉月待ちの湯での入浴指導など)

※※ 人権を尊重し、互いに支え合う福祉のまちづくり ※※
 <ケアアクションつる>

障害児者一時養護サービス事業 133万円

ふれあいペダント充実事業 457万5千円
 (緊急時の通報だけでなく、定期的なセンターからの「声かけ」実施)

※※※※※ 安全・安心に暮らせるまちづくり ※※※※※
 <セーフティアクションつる>

高齢者と子どもの帰り道ふれあい事業 140万円
 (協働のまちづくり事業により実施)

地域防災リーダー養成事業 51万7千円
 (防災士資格取得助成など)

火葬場施設整備事業 3億4,052万6千円
 (17~18年度)

※※※※※ 行財政改革の推進 ※※※※※
 <スマートアクションつる>

公会計制度導入事業 25万2千円
 (バランスシートソフト導入)

行政サービス向上事業 113万8千円

わかりにくい用語の説明

歳出

※総務費

一般的な管理事務経費で、戸籍・選挙・徴税・統計に関する経費など。

※民生費

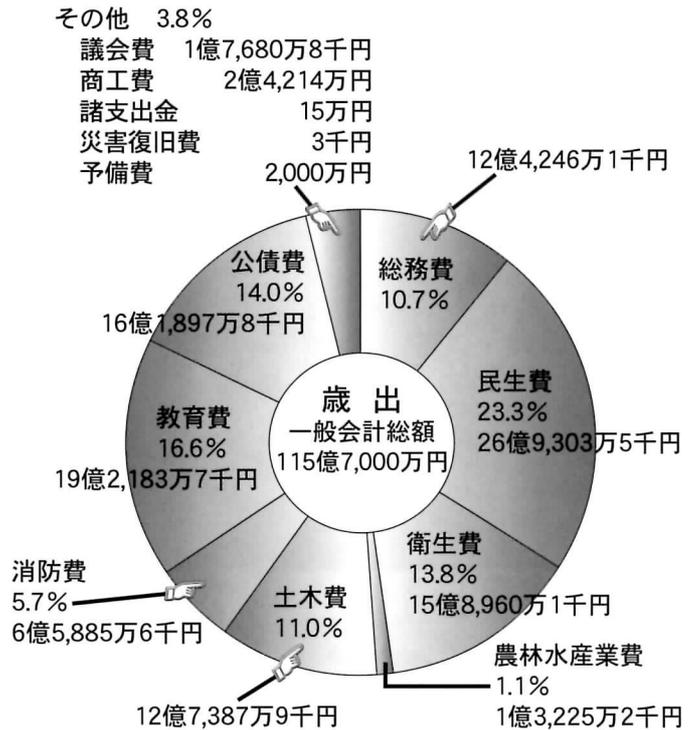
高齢者や障害者の福祉、保育に関する経費など。

※衛生費

病気の予防や健康相談、ゴミ処理や清掃に関する経費など。

※公債費

以前に借り入れた市債などの元金・利子を償還する経費。



市民一人当たりに使われるお金

【一般会計当初予算額÷平成18年3月1日現在の人口33,170人】

議会費	5,330円	土木費	38,405円
総務費	37,457円	消防費	19,863円
民生費	81,189円	教育費	57,939円
衛生費	47,923円	公債費	48,809円
農林水産業費	3,987円	その他	607円
商工費	7,300円	合計	348,809円

各会計別当初予算額の推移

